


NO	中通り - 20【団体】
----	--------------

名称	福島自死遺族ケアを考える会「れんげの会」
住所	福島市大町7-25 アクティ大町ビル
電話	024-563-7121
URL	<a href="http://www.kokorosasae.jp">http://www.kokorosasae.jp</a>
代表者	金子久美子
活動(事業)の主旨	大切な人との死別は、だれにとっても辛く悲しいもの。とりわけ自死は、悲しみだけでなく大変な衝撃や複雑な感情が伴います。死別の悲嘆感情が和らぐような心の通った温かな見守りのできる人の輪づくりが目的。このような見守りや支え合いの環境こそ、だれにとっても生きやすい社会の源だと考える。
具体的活動(事業)内容	遺児・遺族のつながり作り(遺族のつどい開催・綴り箱の運用) 情報発信(れんげ通信やHP) 出版物への共著 研究協力(調査員) 大学・保健所などでの講義(演) 電話相談事業(試行段階)
活動(事業)のきっかけ	年間自殺者3万人を超え、それが減少しないことへの危機感をもっていた。自死遺児と出会い現状を知り、遺族支援の必要性を実感したが、全国でも自死遺族支援の会は、まだ数か所しかなく、南東北には皆無だった。NPO法人ライフリンクとのつながりにより、各地の仲間たちとの支え合いや情報共有ができるようになったことから活動を始めた。
問題点・解決への取組み	・普及、啓発・メンバー不足・金銭的な問題・PRのしかた。解決のために、賛助会員へ勧誘を行なっている。多岐にわたる問題を持っている方への支援には司法、医療、福祉等のつながりが必須であり、顔の見える、信頼できるネットワークを作りたい。
将来の課題	・一般への普及、啓発・メンバーの確保・予算の確保・行政との協働・他のUD関連組織との連携・スキルアップ
その他	今後、研修企画・運営、講演会・コンサートの開催、未遂者やそのご家族の支援に取り組みたい。
活動または製品の写真	 <p style="text-align: center;">公開講座の様子</p>